

～自主 自律 自立～

校長 菊池 直之

本校は、「自由な気風」のもと、「自主・自律・自立」の精神を備えた人材の育成を目指します。

- ① 自分で考え、自分で決断し、自ら積極的に参加・実行し、創造しようとする生徒（自主）
- ② 自分の意思で、自分に課した普遍的命令に自分が服し、恣意・放任を排除する生徒（自律）
- ③ 互いを独立した個人として尊重し、知性と個性を磨き合い、未来に羽ばたいていく生徒（自立）

教職員は、生徒の無限の可能性を信じ、生徒一人ひとりに寄り添いながら様々な指導を行うことにより、生徒が進路目標実現に向けて自分自身を成長させていくのを全力で支援します。また、教職員はその職責を自覚し、自己研鑽に励むとともに、不祥事の防止に努めます。

福島県立橋高等学校

自主 自律 自立

－教育目標－

教育基本法並びに学校教育法に基づき、個性を伸ばし自主的な精神を養い、社会性と実践力を育て、真理を探究する精神と豊かな情操とを培い、国家及び社会の有為な形成者を育成する。

教育方針

- 1 本校の教育は、生徒の学ぶ権利を保障することを目的とし、教育の本質に立脚して本校が担う社会的責任を自覚してこれを行う。
- 2 本校に入学する生徒の実態を踏まえ、学力をさらに向上させ、その進路志望を実現し、保護者の負託と地域社会の期待に応えることを目指す。
- 3 生徒の能力を最大限に引き出し、自学自習の意識と姿勢を育成し、自ら目標に向かって努力する意欲と態度を培う。
- 4 共学の理念に立脚し、相互に啓発し合い、協力する姿勢を養う。

令和4年度重点努力目標

■ 質の高い授業の創造

～「授業第一主義」の実践～

- ① 事象への興味・関心を高め、学習意欲を喚起する授業の実践に努める。
- ② 新学習指導要領実施を踏まえ、指導法の研究・改善に努める。
- ③ 「普通科コース制」の充実・発展に努める。
- ④ 自主的学習習慣の定着を徹底する。
- ⑤ 「開かれた学校づくり」に努める。

■ 質の高い文化の創造

～文武両道の実践と知徳体の調和～

- ① 特別活動・部活動等への意欲的・積極的参加を促し、活動を活性化させる。
- ② 礼節と規律を重んずる生活態度を養い、客観的な自己観察眼を養成する。
- ③ 生徒一人ひとりの「心の健康」に配慮する。
- ④ 事故の未然防止に努め、安全教育や訓練を積極的に推進する。

■ 進路目標の実現

～高い志と自ら学び考える力の育成～

- ① 生徒一人ひとりの進路目標の実現を図るため、高い志と使命感に基づいた持続的な向上心を育成する。
- ② 進路目標実現に向けた学力の向上に努める。
- ③ 進路情報の発信に努め、情報の共有化を図る。

- ◇ 基礎学力の定着を図る。
- ◇ ICT活用を含めて質の高い授業を目指し、教員相互の授業参観を推進する。
- ◇ 学校ホームページ等を活用して、外部への情報発信を積極的に行う。
- ◇ 学年保護者会や保護者向けの進路講演会を充実させる。
- ◇ PTA会報や学年便りを発行し、保護者との緊密な連携・協力を努める。

- ◇ 挨拶を励行すると共に、遅刻指導や頭髪・服装指導を通じて節度ある行動がとれるようにする。
- ◇ 部活動では、上位大会への出場を目指す。
- ◇ 「たちばな文化」の継承と発展を図る。
- ◇ スクールカウンセラーとの連携を密にし、教育相談機能の充実を図ると共に、特別支援教育に対する理解を深める。
- ◇ 安全教育を推進する。

- ◇ 高い志を持たせ、持続させるための取組みの充実を図る。
- ◇ 読書活動の充実を努める。
- ◇ 「総合的な探究の時間」を活用し、進路意識を深めさせる。
- ◇ 計画的・組織的な小論文指導及び難関大学入試に対応した個別指導の充実を努める。
- ◇ 二者面談・三者面談等の進路相談を充実させる。